

平成
4年
1992

9月

横浜市関係

1―七都県市合同防災訓練。七都県市首长初の「広域応援テレビ会議」開催。横浜会場は、泉区いずみ台公園。

2―障害者用スポーツ文化施設「横浜ラポール」、新横浜にオープン。▽市と西武鉄道との新横浜地区の土地交換をめぐる住民訴訟で、原告、損害補償額を、約二十三億円から約五十九億円に変更。

3―市、中小企業融資制度対象枠拡大等五項目の第二次経済対策発表。▽市の「音環境のあり方に関する懇話会」初会合。

4―市、在浜外国人用に五カ国語の「緊急時インフォメーションカード」配布。▽市内一日の水道給水量、近代水道供給開始以来最高の、百六十万七千立方メートル。

5―金沢区長浜公園に「野鳥観察園」オープン。

7―市人事委員会、一般職員の給与二・九三％引き上げ勧告。

8―市、「横浜長者番付」発表。最高齢者は、神奈川区松見町の五十嵐てるよさん、百六歳。▽市、がけ崩れの二次災害防止で「がけ崩れ復旧工事助成金」等の受付開始。

11―九月定例会市開会（〜22）

12―市立小・中・高校、養護学校等、第二土曜日を休む学校週五日制開始。

16―国内初の三階建木造集合住宅「スー

自治体・国・社会

1―金子清新高潟県知事、知事選挙をめぐる三億円の佐川急便献金疑惑で辞表提出。7―鎌倉市御成小学校改築問題で、市文化財専門委員（会長を除く全員）、市教育委員会に辞表提出。8―厚生省の平成四年全国高齢者名簿によると、百歳以上は四千五百五十二人と過去最高。▽葉山町民、町長を相手取り、土地購入価格の差額返還を求め、横浜地裁に提訴。11―自治省、平成三年の政治資金収支報告書発表。総額二千八百五十六億六千万円、史上最高。12―国公立小・中・高校・幼稚園等、第二土曜日を休む学校週五日制スタート。▽日本人宇宙飛行士毛利衛さんを乗せた米国スペースシャトル「エンデバー」、ケネディ宇宙センターから打ち上げ（〜20）。17―国連平和維持活動（PKO）協力法に基づく自衛隊のカンボジア派遣第一陣、呉基地から出発。20―伊勢原市長選挙、堀江侃氏初当選。▽欧州連合条約（マーストリヒト条約）の賛否を問うフランス国民投票、批准賛成五一・〇五％、反対四八・九五％。21―国土庁、基準地価発表。全国平均で初の下落。▽

平成
4年
1992

10月

横浜市関係

パーハウス」泉区領家に完成、落成式。

21―市会本会議、「廃棄物の処理及び清掃に関する条例」改正案、可決。▽市、犬猫の不妊去勢手術補助事業受付開始。

25―港北区鳥山町の「横浜市総合保健医療センター」開所式。

28―市、市会全員協議会で、横浜環状道路北側区間計画の基本的考え方公表。

30―市、MM21地区24街区開発事業者「T・R・Y90事業組合」と基本契約と土地貸付契約締結。

1―市、高齢者・障害者等の住み替え家賃差額補助制度開始。▽横浜歴史博物館（仮称）等を管理・運営する「横浜市ふるさと歴史財団」設立。▽市、インフルエンザ集団予防接種を、個別方式に変更。▽市、受水槽施設事前指導制度スタート。▽市内再生資源業者、横浜市資源リサイクル事業協同組合設立。▽横浜市女性経営者懇話会設立総会。▽女性専用の公共職業安定所、横浜駅西口にオープン。

3―新総合計画シンポジウム「わたしの考える横浜の未来・二〇一〇年」、パシフィコ横浜で開催。

6―山梨県道志村のゴルフ場建設計画で、開発業者四社のうち二社が撤退表明。

12―横浜市と横須賀市、野島地先埋め立てに伴う境界線問題で、確認の協定書に、

自治体・国・社会

貯蓄広報中央委員会の「貯蓄と消費に関する世論調査」によると、92年平均貯蓄額、前年比八・一％増の一千二百五十九万円。

25―金丸信・前自民党副総裁、東京佐川急便からの五億円献金で、東京地検に政治資金規正法違反を認め、略式起訴に同意し上申書提出。29―ブラジル下院不正蓄財疑惑で大統領に対する上院の弾劾裁判開始決議。

1―労働省、高炉・ソフトウェア業界等十業種を雇用調整助成金対象業種に指定。2―大蔵省、国際収支状況（速報）発表。一〇八月の経常黒字額累計額が七百三十一億二千二百万と、昨年一年間の合計を突破。6―公正取引委員会、川崎市下水道工事談合容疑で、熊谷組事務所等を立ち入り検査（〜7）。5―外務省等の「91年のわが国からの開発途上国への資金の流れ」によると、途上国への資金還流額は、前年比三・四％増の二百五十億四千三百万と過去最高。9―県会、暴騒音規制条例案可決。▽川崎市個人情報保護審査会、指導要録の開示請求について、卒業生は全部開示が要

11月

横浜・横須賀両市長調印。
16―市、平成三年度の大口市税滞納額九十三億六千万円、総額百九十四億円と発表。

19―横浜金沢観光協会再建総会。

23―横浜市都市計画審議会、港北区の横浜総合運動公園等六件の都市計画案を、原案通り了承。▽市、社会保険庁の印刷談合事件で逮捕された印刷関係業者五社のうち市登録業者四社を指名停止処分。

25―台湾漁船「大友」、太平洋上で機関故障し、横浜港に曳航。密出国中国人百四十二人乗り込み。

27―横浜港大黒埠頭C3コンテナターミナル完成、供用開始。国内最大級。▽外国人女性の「駆け込み寺」「女性の家サラー」、市内に設立。設立記念の集い。▽ヘルスキーパー（企業内理療士）の全国組織、日本視覚障害ヘルスキーパー協会、横浜で設立総会。

30―市教育委員会、「蛇も蚊も」等十件を指定文化財、五件を地域文化財に指定。

4―「横浜市住宅政策懇談会」、「賃貸住宅の供給」等五項目を提案する中間報告を市長に提出。▽アジア初の第六回国際非核自治体会議、横浜国際平和会議場で開催（〜7）。▽「ヨコハマグッズ・横濱001」新たに百四十八点認定。▽首都圏七都県市、来年一月まで毎週水曜日の自動車使用抑制。

当、将来は在学生も全部開示が望ましいと答申。12―大都市圏内の小自治体一市九町、真鶴町で「全国ミニ団体連絡会議」開催（〜13）。14―東京佐川急便からの五億円違法献金で罰金二十万円の略式命令を受けた金丸信・前自民党副総裁、衆議院議員辞職。15―都知事の大交際費を非公開とした処分の取り消しを求めた訴訟で、東京地裁、個人名・肩書等削除の上、文書公開命令。18―米国ルイジアナ州パトナージュの高校に留学していた高校二年生服部剛丈君、家を間違え射殺される。23―天皇夫妻、初の訪中（〜28）。26―西武、三年連続八回目のプロ野球日本一。29―イトーヨーカ堂社長、総会屋に一億円以上の現金渡した疑いで監査役らが逮捕され、引責辞任。31―県、完全週休二日制スタート。

1―政治改革推進協議会（民間政治臨調）、「政治資金制度改革と腐敗防止に関する緊急提言」発表。2―日産自動車、九月中旬決算発表。株式上場以来初の経常赤字。3―米大統領選挙で、民主党候補のクリントン・アーカンソー州知事当選。5―東京地裁の佐川急便事件判決で、

9―市、国の来年度予算編成に対する要望発表。新たに外国人患者の医療費対策の確立等三項目も追加。
10―市、戸塚区の「舞岡リサーチパーク」一期工事分進出企業募集開始。▽デクエアル前国連事務総長、横浜市の招待で来浜。本町小学校で交歓会等。
11―大洋球団、新球団名「横浜・ベイスターズ」と近藤昭仁新監督等発表。▽第四十一回横浜文化賞・奨励賞贈呈式。
18―第二十八回七都県市首脳会議、展都と分権目指し「首都圏白書」製作確認。「大都市に適した自動車推奨制度」で公用車の購入基準設定。
20―世界最大の帆装客船「クラブメッド2」大黒埠頭に初入港。
24―地下鉄MM21線（横浜駅―元町駅間）起工式。平成十年完成予定。▽国連婦人開発基金国内委員会設立総会で、事務局の横浜設置決定。
25―「首都圏中央連絡自動車道建設促進会議」発足、第一回会議。
26―第十八回三首長懇談会、国会移転法案に反対。
27―市、総額三百六十九億円の補正予算案発表。
30―横浜市廃棄物減量化・資源化等推進審議会初会合。▽横浜商工会議所、エイズ問題対策懇談会設置。▽市会、米軍施設早期返還を求める要望書を、外務大臣等に提出。

検事調書に、自民党国会議員七人の名前。8―逗子市長選挙、沢光代氏初当選。女性市長は、兵庫県芦屋市に続き二人目。10―JR東海、社内研修で、述べ八十四人が新幹線等を無資格運転と発表。11―英国国教会、四百五十年の歴史で初めて女性に司祭の資格認める。12―防衛庁、クーデターを容認する論文を週刊誌に発表した三等陸佐を懲戒免職。13―経済企画庁、「少子社会の到来、その影響と対応」を副題とする92年版国民生活白書発表。▽環境庁、十二月から大型ディーゼル車の使用を規制する特別指定地域決定。17―衆議院国会等移転特別委員会理事懇談会、国会等移転法案内容決定。19―東京地検特捜部、心臓ペースメーカー納入に絡み、東大医学部助教等九人を贈収賄容疑で逮捕。24―津久井町長選挙、天野望町長が無投票で三選。25―コペンハーゲンのモントリオール議定書締約国会議、フロンガスの生産・消費の全廃を四年早め一九九五年末と決定。26―衆議院予算委員会、東京佐川事件で、竹下元首相を証人喚問。渡辺元社長を出張尋問。27―県、エイズ対策本部設置。▽関脇貴花田と宮沢りえさん婚約発表。

11―政治改革推進協議会（民間政治臨調）、「政治資金制度改革と腐敗防止に関する緊急提言」発表。2―日産自動車、九月中旬決算発表。株式上場以来初の経常赤字。3―米大統領選挙で、民主党候補のクリントン・アーカンソー州知事当選。5―東京地裁の佐川急便事件判決で、